

2019 Spring

Center for Japanese Language and student Exchange

【Intensive Program C】 Syllabus

科目名	曜日・校時	担当者	ページ
【Intensive Program】 Traditional Japanese Culture	Mon. 3	Ms. Tada (in charge)	... 1
中級 I 会話	金 2	川崎	... 2
中級 I 作文	金 3	小谷	... 3
中級 I 読解	月 1・月 2	安田	... 4
中級 I 聴解	金 1	松尾	... 5
中級 I 漢字	木 2	渡辺	... 6
留学生教育・支援センターで開講されている日本語プログラムでの各レベルについて			... 7

2019 Spring	Day · Period	Monday · 3 <sup>rd</sup> period	Number of sessions per week	1 session/week
Subject	【Intensive Program】 Traditional Japanese Culture			
Teacher	TADA Miyuki (in charge of this subject)	e-mail	miyut@nagasaki-u.ac.jp	
Goals	To understand Japanese Culture			

#### Class Outline

The classes marked “ @Japanese Room” will be held at the Japanese Room. The place of the Japanese Room is to be announced.

No.1	4/8	Orientation
No.2	4/15	Kendo 1 (Furumoto)
No.3	※ 4/21 Sun	Kendo 2(Furumoto) 13 : 00~14 : 30
No.4	5/13	Noh 1 (Matsushima)
No.5	5/20	Noh 2 (Matsushima)
No.6	5/27	Aikido(TADA)
No.7	6/3	Rakugo(TADA)
No.8	6/10	Japanese Dance 1 (Instructor) @Japanese Room
No.9	6/17	Japanese Dance 2 (Instructor) @Japanese Room
No.10	6/24	Flower Arrangement 1(Instructor)
No.11	7/1	Tea Ceremony 1 (Instructor) @Japanese Room
No.12	7/8	Tea Ceremony 2 (Instructor) @Japanese Room
No.13	* 7/16	Flower Arrangement 2(Instructor)
No.14	7/22	Kimono (Instructor) @Japanese Room
No.15	7/29	Questionnaire and so on (TADA)

#### ※ kendo activity with Japanese students

\* It' s Tuesday, but we have Monday class.

Textbook etc.	Printed sheet
Evaluation	Class participation 50% Report 25% × 2 = 50% In order to earn the credits for this course, you are required to attend more than two-thirds of the scheduled class sessions. Note also that three times of coming in late to class will be counted as one absence.
Accessibility	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. <u>Student Accessibility Office contact information</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) <a href="mailto:support@ml.nagasaki-u.ac.jp">support@ml.nagasaki-u.ac.jp</a>
Remarks	In this course, you may take exams another day when the situation is unavoidable (ex. important registration or exams in your home university, on-board ship training etc.). But, in that case, just 90% of the test score you actually got will be certified on the test. Personal reason, such as traveling and family visit, is unacceptable.

2019年度 前期	曜日・校時	金曜日・2校時	コマ数	1コマ																																													
授業科目	中級 I 会話																																																
担当教員名	川崎 加奈子	e-mail	kawasaki@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp																																														
授業到達目標	教科書の会話を発展させ、トピックについて自然な会話ができるようになる。																																																
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>教科書にある会話の内容を把握した後、ペアやグループで会話を作り、できるだけ自然な会話ができるように練習します。テストはユニット5ごとに3回あります。</p> <table border="1"> <tr><td>第1週</td><td>4/12</td><td>オリエンテーション・Part 0</td></tr> <tr><td>第2週</td><td>4/19</td><td>Part 1 Unit 1</td></tr> <tr><td>第3週</td><td>4/26</td><td>Part 1 Unit 2</td></tr> <tr><td>第4週</td><td>5/10</td><td>Part 1 Unit 3</td></tr> <tr><td>第5週</td><td>5/17</td><td>Part 1 Unit 4</td></tr> <tr><td>第6週</td><td>5/24</td><td>Part 1 Unit 5</td></tr> <tr><td>第7週</td><td>5/31</td><td>テスト①</td></tr> <tr><td>第8週</td><td>6/7</td><td>Part 2 Unit 6,7</td></tr> <tr><td>第9週</td><td>6/14</td><td>Part 2 Unit 8,9</td></tr> <tr><td>第10週</td><td>6/21</td><td>Part 2 Unit 10</td></tr> <tr><td>第11週</td><td>6/28</td><td>テスト②</td></tr> <tr><td>第12週</td><td>7/5</td><td>Part 3 Unit 11,12</td></tr> <tr><td>第13週</td><td>7/12</td><td>Part 3 Unit 13,14</td></tr> <tr><td>第14週</td><td>7/19</td><td>Part 3 Unit 15</td></tr> <tr><td>第15週</td><td>7/26</td><td>テスト③</td></tr> </table>					第1週	4/12	オリエンテーション・Part 0	第2週	4/19	Part 1 Unit 1	第3週	4/26	Part 1 Unit 2	第4週	5/10	Part 1 Unit 3	第5週	5/17	Part 1 Unit 4	第6週	5/24	Part 1 Unit 5	第7週	5/31	テスト①	第8週	6/7	Part 2 Unit 6,7	第9週	6/14	Part 2 Unit 8,9	第10週	6/21	Part 2 Unit 10	第11週	6/28	テスト②	第12週	7/5	Part 3 Unit 11,12	第13週	7/12	Part 3 Unit 13,14	第14週	7/19	Part 3 Unit 15	第15週	7/26	テスト③
第1週	4/12	オリエンテーション・Part 0																																															
第2週	4/19	Part 1 Unit 1																																															
第3週	4/26	Part 1 Unit 2																																															
第4週	5/10	Part 1 Unit 3																																															
第5週	5/17	Part 1 Unit 4																																															
第6週	5/24	Part 1 Unit 5																																															
第7週	5/31	テスト①																																															
第8週	6/7	Part 2 Unit 6,7																																															
第9週	6/14	Part 2 Unit 8,9																																															
第10週	6/21	Part 2 Unit 10																																															
第11週	6/28	テスト②																																															
第12週	7/5	Part 3 Unit 11,12																																															
第13週	7/12	Part 3 Unit 13,14																																															
第14週	7/19	Part 3 Unit 15																																															
第15週	7/26	テスト③																																															
教科書・教材等	『にほんご会話上手!』岩田夏穂、初鹿野阿れ著、アスク出版																																																
成績評価の方法・基準等	テスト①20%、テスト②20%、テスト③20%、 授業への参加度（出席・授業態度）20%、宿題 20%																																																
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p><u>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先</u></p> <p>（TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>																																																
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行、家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合は追試を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係：乗船実習、研究発表 etc.）により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。																																																

2019年度 前期	曜日・校時	金曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級I作文			
担当教員名	小谷裕子	e-mail	yukoktn@ybb.ne.jp	
授業到達目標	書き言葉で自分の意見を明確に表現できるようになること			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回提出された作文のフィードバック</li> <li>・ 新トピックの関連語句、文章表現の練習</li> <li>・ 関連質問を中心とした口頭練習⇒書く前の準備（作文は宿題）</li> </ul>				
第1週	4/12	オリエンテーション 原稿用紙の書き方の確認		
第2週	4/19	「自己紹介」		
第3週	4/26	「私の一週間」		
第4週	5/10	「日記」		
第5週	5/17	「高校生活」		
第6週	5/24	小テスト①		
第7週	5/31	「日本での食生活」		
第8週	6/7	「日本に来て驚いたこと」		
第9週	6/14	「日本での旅行」		
第10週	6/21	「もし1000万円あたらたら」		
第11週	6/28	小テスト②		
第12週	7/5	「私の国」		
第13週	7/12	「私の国の教育」		
第14週	7/19	「結婚式」		
第15週	7/26	「将来の計画」		
第16週	8/2	期末テスト		
教科書・教材等	日本語作文I（専門教育出版）			
成績評価の方法・基準等	授業への参加度&態度 20% 課題 30% 小テスト① 15% 小テスト② 15% 期末テスト 20%			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 <u>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考（準備学習等）	(例) 私的な理由（ex. 旅行、家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合は追試を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係：乗船実習, 研究発表 etc.）により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2019年度 前期	曜日・校時	月曜日1・2校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級I読解			
担当教員名	安田眞由美	e-mail	yasuda@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp	
授業到達目標	450字～600字程度の長さの文章が読めるようになる。本文中の語彙や文型を理解し、自分で使えるようになる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
『中級を学ぼう』を使って授業を進めます。3コマで1課を終わるくらいのペースで進めていきます。そして、3課が終わるごとに復習テストを実施します。				
	第1週	4/8	オリエンテーション／第1課	
	第2週	4/15	第1課	
	第3週	4/22	第2課	
	第4週	5/13	第2課	
	第5週	5/20	第3課	
	第6週	5/27	第3課／第4課	
	第7週	6/3	第1課から第3課の復習テスト／第4課	
	第8週	6/10	第4課	
	第9週	6/17	第5課	
	第10週	6/24	第5課／第6課	
	第11週	7/1	第6課	
	第12週	7/8	第4課から第6課の復習テスト／第7課	
	第13週	7/16	第7課	
	第14週	7/22	第8課	
	第15週	7/29	第8課	
	第16週	8/5	第7課～第8課の復習テスト	
教科書・教材等	平井悦子・三輪さち子著『中級を学ぼう 中級前期』スリーエーネットワーク			
成績評価の方法・基準等	復習テスト (25%×3回=75%) 授業への参加度 25%			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合は追試を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2019年度 前期	曜日・校時	金曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 聴解			
担当教員名	松尾まゆ美	e-mail	mtmym123@gmail.com	
授業到達目標	音声を通して中級の表現法や語彙を学習し、日常会話より一歩進んだ総合的な日本語力を身に付ける。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

現代日本事情を表す様々なトピックを聞くことにより、日本に対する理解を深める。また、使われる場面や状況を理解するとともに、語彙を増やし、総合的な日本語力を高める。

第1週	4月12日	オリエンテーション (1) 風呂敷
第2週	4月19日	(2) 目の錯覚 (3) 出前はどんなとき何を？
第3週	4月26日	(4) 小さなお金の大きな働き (5) ライオンですか、犬ですか？
第4週	5月10日	(6) 世界で一番朝が来る国 (7) 子どもの耳
第5週	5月17日	(8) 日本人の名字 (9) 100円ショップ
第6週	5月24日	(10) 便利？不便？電子メール (11) じゃんけん
第7週	5月31日	(12) あいさつの思わぬ効果
第8週	6月7日	(13) 空からの贈り物
第9週	6月14日	(14) チンパンジーのアイちゃん
第10週	6月21日	(15) だるまさんがころんだ
第11週	6月28日	(16) 暖かい色 冷たい色
第12週	7月5日	(17) どんなストレスに弱い？
第13週	7月12日	(18) こちら110番、事件ですか、事故ですか？
第14週	7月19日	(19) 「少子化」という言葉
第15週	7月26日	(20) 動物占い
第16週	8月2日	期末試験

教科書・教材等	「毎日の聞き取り plus40 (上)」日本語の凡人社
成績評価の方法・基準等	授業への参加度 20% 宿題 20% クイズ 30% 試験 30%
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行、家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合は追試を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。

**留学生教育・支援センターで開講されている  
日本語プログラムでの各クラスのレベルについて**

クラス名	レベル	レベルについての説明	受験可能な JLPT (日本語能力試験) のレベル	CEFR (ヨーロッパ言語 共通枠) のレベル
初級 I	初級 前半	初歩的な文法・漢字（100 字程度）、語彙（800 語程度）を習得し、日常生活に必要な最低限度の会話ができ、平易な文、または短い文章が読み書きできる能力。日本語を 150 時間程度学習したレベル。 ・具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。 ・自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりできる。 ・もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。	N5	A1 A2-1
初級 II	初級 後半	基本的な文法・漢字（300 字程度）・語彙（1,500 語程度）を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、簡単な文章が読み書きできる能力。日本語を 300 時間程度学習したレベル。 ・基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。 ・簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。 ・自分の背景や身の回りの状況、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。	N4	A2-2
中級 I	中級 前半	基本文法の応用ができ、漢字（700 字程度）・語彙（3,500 語程度）を習得し、一般的なことから、日常的な話題について、簡単な会話ができ、読み書きできる能力。日本語を 400 時間程度学習したレベル。 ・仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば主要点を理解できる。 ・その言葉が話されている地域を旅行しているときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。 ・身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のある文を作ることができる。 ・経験、出来事、夢、希望、野心を説明し、意見や計画の理由、説明を短く述べることができる。	N3	B1
中級 II	中級 後半	やや高度な文法・漢字（1000 字程度）・語彙（6,000 語程度）を習得し、少し高度な一般的なことから、日常的な話題について、会話ができ、読み書きできる能力。日本語を 600 時間程度学習したレベル。 ・自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的かつ具体的な話題の複雑な文の主要な内容を理解できる。 ・お互いに緊張しないで母語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。 ・かなり広汎な範囲の話題について、明確で詳細な文を作ることができ、さまざまな選択肢について長所や短所を示しながら自己の視点を説明できる。	N2	B2
上級 I	上級 前半	高度な文法・漢字（1,500 字程度）・語彙（8,000 語程度）を習得し、大学における学習・研究の基礎として役立つことを目指す。日本語を 800 時間程度学習したレベル。 ・自分の専門分野に関する非常に専門的な資料から、情報、考え、意見を読み取ることができる。 ・論拠、論点を整然と展開して、エッセイやレポートを書くことができる。その際、重要な点や関連する補足事項の詳細を、適切に強調することができる。 ・正確に自分の考えや意見を表現できる。また、説得力をもって議論の複雑な道筋を提示し、それに反応できる。 ・記述とプレゼンテーションを明確かつ体系的に展開できる。その際、要点を失わずに、関連する詳細情報を付け加えて、内容を補足できる。		
上級 II	上級 後半	高度な文法・漢字（2,000 字程度）語彙（10,000 語以上）を習得し、大学における学習・研究の基礎としても役立つような総合的に高い日本語レベル。日本語を 1000 時間以上学習したレベル。 ・いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文を理解することができ、含意を把握できる。 ・言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。 ・社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。 ・複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文を作ることができる。その際、文を構成する字句や接続表現、結束表現の用法をマスターしていることがうかがえる。	N1	C1 C2

※留学生教育・支援センターでは、以下のような日本語クラスを開講しています。

初級 I (5 単位, 週 5 コマ)	中級 I 読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級 I 読解 (2 単位, 週 2 コマ)
初級 II (5 単位, 週 5 コマ)	中級 I 聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 I 総合 (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 I 会話 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 II 総合 A (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 I 作文 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 II 総合 B (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 I 漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 II 総合 C (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 II 読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級 II 総合 D (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 II 聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	日本語能力試験 N1 対策講座 (1 単位, 週 1 コマ)
	中級 II 会話 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級 II 作文 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級 II 漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 A (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 B (1 単位, 週 1 コマ)	

\*週 1 コマとは、1 週間に 90 分の授業を 1 回行うことを指します。

(本ページのみ：2015/07/30 作成，2018/01/26 更新)